

生徒の心得

- 名古屋市立神の倉中学校の生徒としての自覚を常にもって行動する。
- 毎日の生活を楽しく安全に暮らせるよう、以下のような生活のきまりを守る。

〔服装について〕

(1) 制服

		男 子	女 子
制 服	上 着	学校指定のブレザー ブレザーの下は、学校指定のポロシャツ（長袖または半袖） 学校推奨品のベスト	
	下 服	学校指定のズボン ベルトは、黒・紺・茶	学校指定のスカート
上 靴	学校指定のサンダルで、学年色のもの		
靴	白色の運動靴 色つきのライン等は不可		
靴 下	白色のもの		

その日の気温や、自分の体調を考え、快適な学校生活ができるものを着用する。

※ ポロシャツの下に、肌着を着用すること。

肌着は、白・ベージュ系の無地とする。

ハイネックのものは、不可とする。

※ ズボンは、適切な位置で着用し、裾を引きずったり、折り曲げたりしない。

※ スカートのひざの前後が隠れる長さで着用し、長すぎたり短すぎたりしない。

※ 靴下は、足首が、すべて覆われる丈の長さとする。小さなワンポイントは可だが、ラインの入ったものは不可とする。

式日や行事日は、ワンポイントも不可とする。

※ 卒業式・合唱コンクールは、正装で参加する。

正装・・・ 学校指定制服上下、学校指定のポロシャツ。ブレザーの下に学校推奨品のベストを着用してもよい。ただし、卒業式のみ防寒具として、黒・肌色のタイツを着用してもよい。

(2) かばんについて

学校指定のバッグまたは、ナップサックを使用する。

※ 部活の用意などが入りきらない時は、サブバッグなどを使用してもよい。

(3) 名札・バッジについて

- 指定の名札にクラスバッジをつけ、胸ポケットに安全ピンで留める。
- 夏服の場合は、左胸に安全ピンで留める。
- 委員会バッジは、学校指定のブレザーの襟に取り付ける。

(4) 防寒具について

- ブレザーの下に、Vネックのセーター、ベストを着てもよい。
 - ・ セーター、ベストの色は、白・グレー・黒・紺の単色（ラインも不可）とし、前ボタンのカーディガン等は不可とする。
 - ・ セーター、ベストは、ブレザー着用時のみとし、セーター、ベストが一番上になるような着用は不可とする。（ただし、学校推奨品のベストは除く。）
- 黒・ベージュのタイツを着用する場合は、靴下は黒でもよい。
- 手袋・マフラー・コート・ネックウォーマーを、登下校時に着用してもよい。
 - ・ 校舎内での着用は禁止とする。着脱は、土間・下駄箱で行う。
 - ・ 手袋・マフラー・ネックウォーマーの色は自由だが、華美でない色・柄が望ましい。飾り等のついたものは禁止とする。
 - ・ コートの色は、黒・紺・グレーで、無地、フードが無いものとする。
 - ・ ジャンパー・ブルゾン・ダウンジャケット等の着用は不可とする。

[頭髪について]

男女ともに中学生らしい、清潔感のある髪型で、前髪が目にかからないようにする。また、極端に一部が長い髪型、短い髪型は、不可とする。

- 女子は、肩より長くなる場合は、ゴムでまとめる。ゴムでしぼりきれない部分は、ヘアピンでとめる。
 - ・ ゴム、ヘアピンは黒色、紺色、茶色のものとする。
 - ・ リボンや髪飾りは不可。
- 男子は、後ろ髪が襟にかからないようにする。
- 染色や脱色をしない。整髪料はつけない。

〔持ち物について〕

- (1) 自分の持ち物には、必ず学年、組、氏名を明記する。
- (2) 学校生活に必要な無いものは持ってこない。
※ 遊具、携帯電話、カッターナイフなどの刃物類など。
- (3) 「教室に置いていってよいもの」以外は、教室に置いていかない。
- (4) 水筒を持参してもよい。

〔校内の生活について〕

- (1) 8時25分に着席できるように登校する。
○ 1限が移動教室の時は、8時40分に移動を開始する。
- (2) 始業のチャイムが鳴ったら席に着く。
- (3) 授業後、活動が終了した生徒は、速やかに下校する。
- (4) 登下校には通用門を使用する。(16時以降は、正門を使用する)
- (5) 登校後は、下校時まで校外に出ない。
- (6) 職員室に入る時は、後ろの扉をノックして入り、入り口の所で先生を呼ぶ。
- (7) 他クラスの教室には入らない。